

令和3年3月26日
東日本高速道路株式会社
関東支社

E14 館山自動車道(君津IC～富津竹岡IC間)4車線化の 整備効果

令和元年3月31日に4車線運用を開始した館山自動車道・君津(IC)～富津中央(IC)間、及び令和2年3月6日に4車線運用を開始した館山自動車道・富津中央(IC)～富津竹岡(IC)間の整備効果について、お知らせします。

○交通の円滑化 (ページ1)

・4車線化により、渋滞が大幅に解消し、交通が円滑化

○高速バスの利便性向上 (ページ2)

・高速バスの定時性が確保され、バスストップでの発着の円滑化・安全性が向上

○千葉県の観光振興を支援 (ページ3)

・渋滞が解消され観光地へのアクセス性が向上、観光地では来客数や売上額の増加を実感

そのほかにも、下記の整備効果が発現しています。

・ 水産業の物流効率化に寄与 (ページ4)

・ 移住・二地域居住を後押し (ページ5)

・ 地域の医療、防災への貢献 (ページ6)

館山自動車道 全線4車線化 整備効果



館山自動車道 富津中央IC～富津竹岡IC
湊川に架かる湊川橋を富津中央IC方面へ望む

あなたに、ベスト・ウェイ。



交通の円滑化

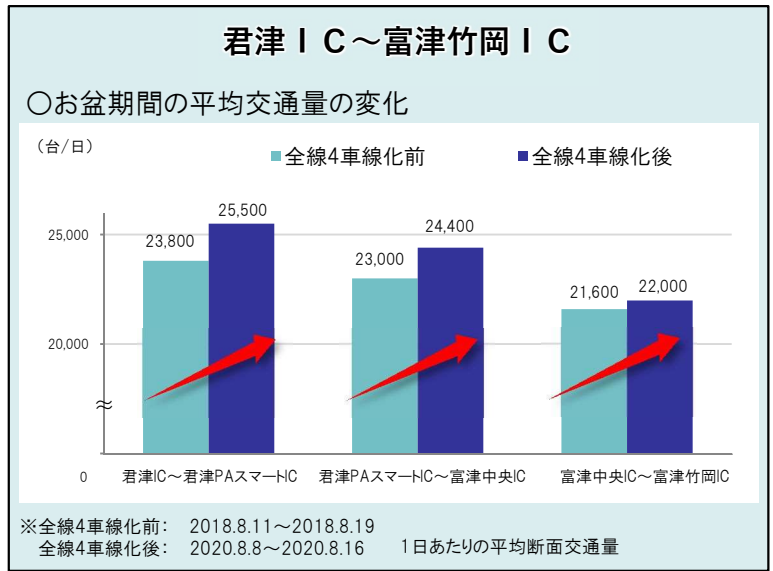
暫定2車線で供用していた君津IC～富津竹岡IC間において、
2020年3月6日に全線4車線供用を開始。

君津IC～富津竹岡IC間が4車線となったことで、**渋滞回数が大幅に減少!**

路線概要



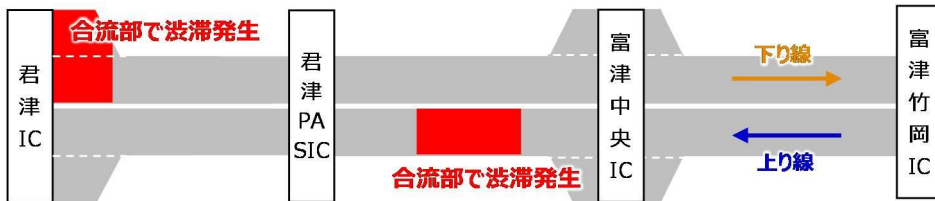
4車線化前後の交通状況



渋滞の解消状況

君津IC～富津竹岡ICの全線4車線化により、交通集中に伴う渋滞が解消

<4車線化前>



※4車線化前: 2018.8.11～8.19



車線減少による渋滞状況

<4車線化後>



※4車線化後: 2020.8.8～8.16



4車線化後の走行状況

出典:ETC2.0プローブデータ

渋滞発生回数



※上下線合計、4車線化前: 2018.8、4車線化後: 2020.8

君津IC～富津竹岡ICの交通量は増加したが、
渋滞発生回数は大幅に減少

高速バスの利便性向上

館山道4車線化により、沿線から都心・横浜・千葉方面へ向かう際の重要な交通手段である高速バスの**定時性が向上!**

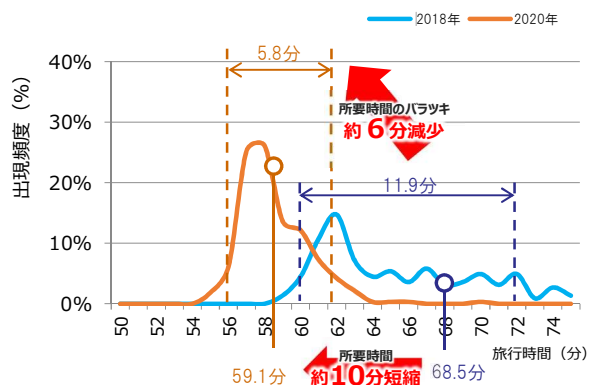
高速バス運転手からは、バスストップでの発着の**円滑化、渋滞緩和や安全性向上**等の効果を実感する声も!

都心や千葉までの通勤等に便利な高速バス



所要時間のバラツキの縮小により、バスの定時性が向上

○館山道 上り線(館山～東京)における所要時間のバラツキの変化



出典:ETC2.0データ

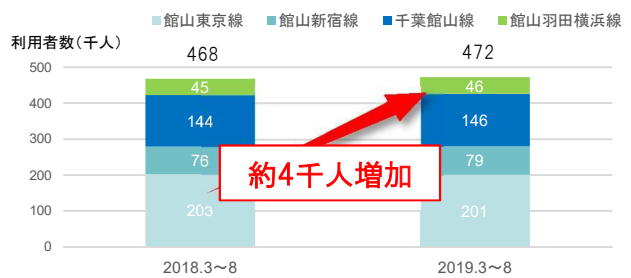
※2018年:2018.8.11~8.19 2020年:2020.8.8~8.16 ピーク時間帯の17~19時を対象

※最寄りICの富津竹岡IC～京橋ICを集計、木更津JCT～京橋ICの所要時間は全国道路街路交通情勢調査(2015年) 混雑時旅行速度で算出

※バラツキは上位・下位5%を除いた所要時間差

高速バス利用者の増加

○東京・新宿・横浜・千葉へ向かう高速バスの利用者数の変化



出典:日東交通株式会社提供資料

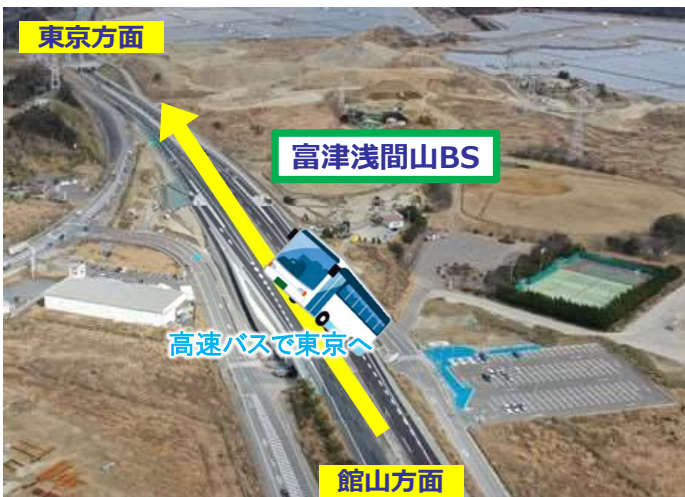
地域の声<沿線市町村>

富津市に停車する高速バスの便数は増加しており、都心方面への通勤者も増えると思います。千葉館山線は特に**通勤としての利用が多い**印象です。



富津市役所

バス運転手の実感する利便性向上



※富津浅間山BSは2019年10月1日より開業

地域の声<バス会社>

BSから本線への合流がスムーズになったため、**渋滞緩和や安全性向上**につながっていると思います。

また、富津浅間山BS開業による利用者増加も期待しています。



バス事業者

4車線化前は、走行速度の低い車両や事故による通行止めなどにより、ダイヤの遅延が生じていましたが、**4車線化により定時性の向上**につながっていると思います。



バス事業者

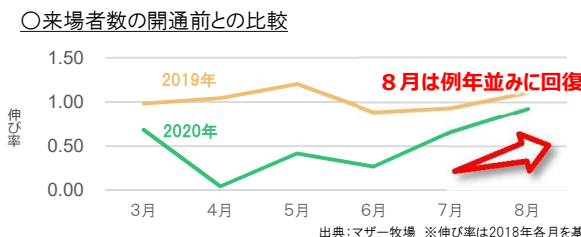
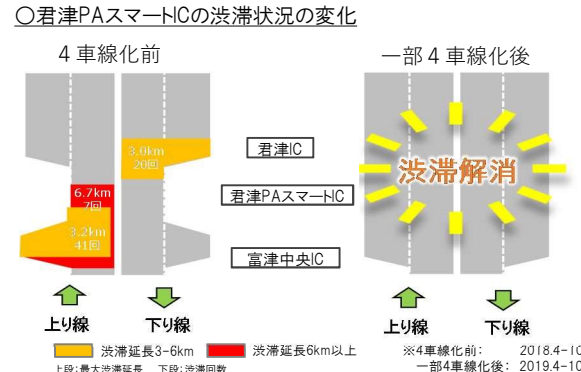
千葉県の観光振興を支援

館山道周辺には人気観光スポットが多数立地。4車線化により、観光地までの館山道における**渋滞が解消！**
観光スポットでは、来場者数や売上額の増加を実感！

館山道周辺の人気観光スポットへのアクセス性向上



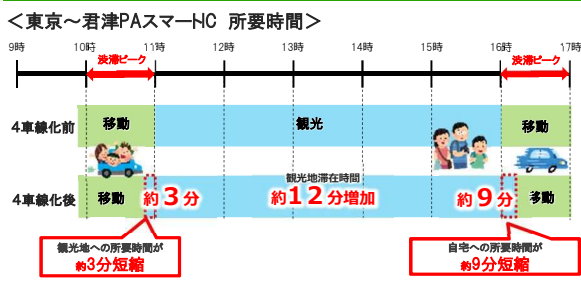
マザー牧場の最寄りICの渋滞が解消 観光業回復を支援



渋滞が無くスムーズに観光地に着くことができました。
 渋滞がないのでゆっくり家を出ることができます。

ファミリー客

観光地までの所要時間が短縮・滞在時間が増加



地域の声<観光施設>

観光シーズンは、鋸南保田IC入口から保田小学校入口まで渋滞していましたが、4車線化後はかなり緩和されています。2019年は、前年に比べて、**客単価と売上額は約5%~10%増加し、滞在時間の増加も実感しています。**

道の駅保田小学校

地域の声<沿線市町村>

館山道が整備されたことで、日帰りでの観光客が増加しました。4車線化後はさらに**アクセス性が向上し、滞在時間が増加**することで、野島埼灯台や道の駅への周遊拡大が期待されます。

南房総市役所

地域の声<観光施設>

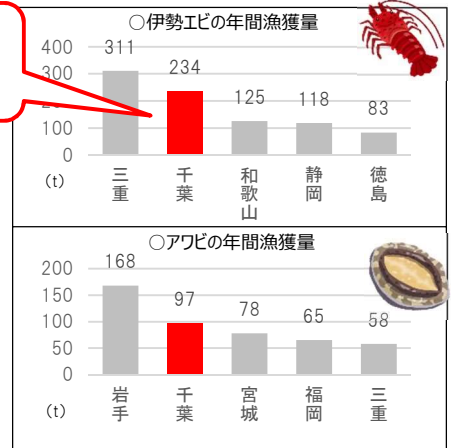
マザー牧場の最寄りICである君津PAスマートICは、渋滞が多発し、アクセス案内もしづらい状況でしたが、4車線化後は、**渋滞が緩和**されています。2019年は、前年に比べて、**来場者数は5%増加、駐車台数も6%増加**しました。

マザー牧場

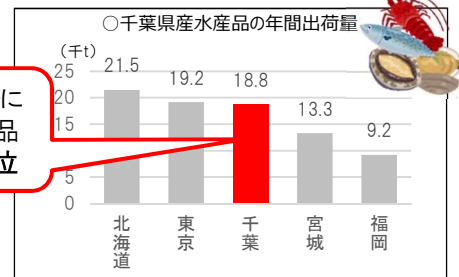
水産業の物流効率化に寄与

南房総地域は多数の漁港が立地、館山道は首都圏への水産品輸送ルートとして重要な役割を担う。4車線化による定時性向上により、更なる**物流の円滑化・効率化に寄与！**

館山道を利用した水産品の出荷



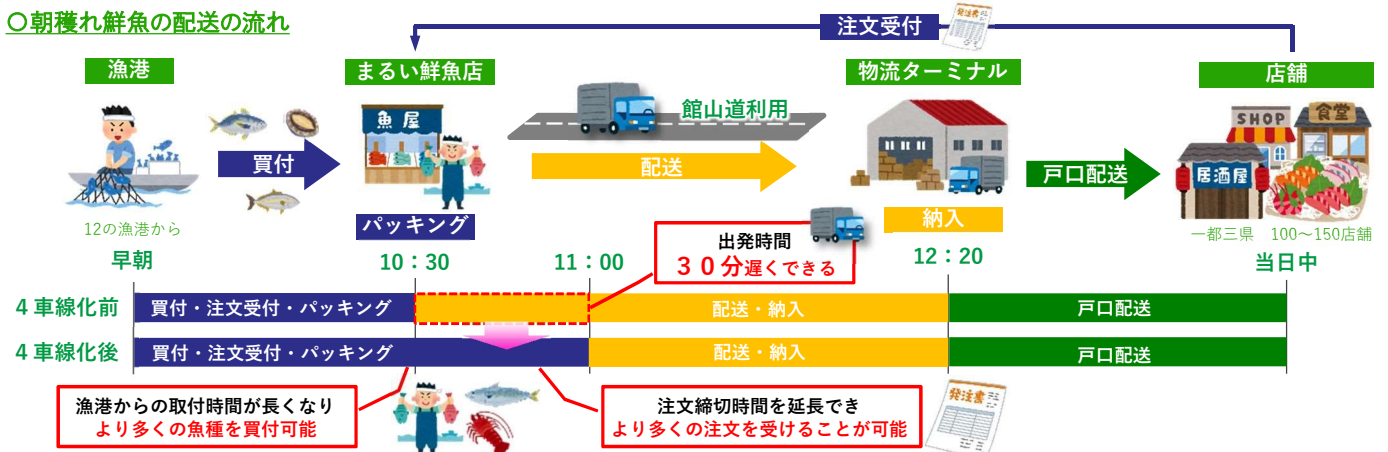
出典：漁業・養殖業生産統計(2018)



※：水産品=鮮魚+生鮮貝類
出典：東京都中央卸売市場 市場統計情報(2018)

館山道を利用し、南房総の朝獲れ鮮魚を東京、千葉方面の飲食店へ当日配送

○朝獲れ鮮魚の配送の流れ



地域の声<沿線企業>

ICから近いという立地を活かし、朝採れの魚を当日中に一都三県まで配送する**新事業にチャレンジ**しています。当日配送のためには、物流ターミナルに12時20分までに輸送する必要があり、定刻に遅れると、代替輸送等の調整で損失に繋がります。そのため、4車線化前は10時30分頃に出発でしたが、今は11時に出発しても十分に間に合うようになり、リスクも回避できます。

出発時間を30分の遅くできることで、より多くの魚種を漁港から取り寄せることが可能になり、また、注文受付の締め切り時間も伸ばせることで、より多くの注文を承ることができました。



移住・二地域居住の後押し

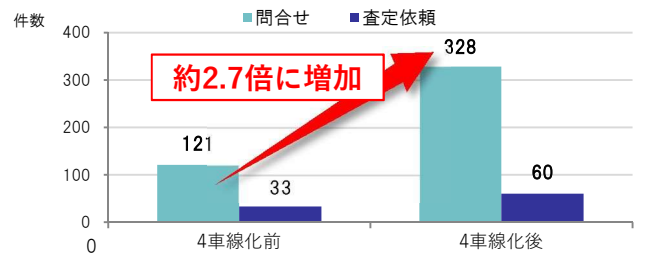
都心から近く、美しい海や里山に囲まれた房総地域は、移住・二地域居住に最適。4車線化による別荘地へのアクセス性向上により、不動産会社への問い合わせ件数も増加！

房総地域への移住・二地域居住が人気、不動産会社への問い合わせが増加



不動産会社への相談件数が増加

○不動産会社への問い合わせ・査定依頼の相談件数



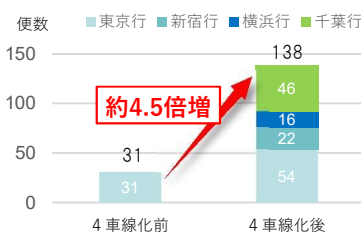
地域の声＜沿線企業＞

千葉県の別荘地は、東京から近いことが重要なPRポイントとなります。日曜日の午後に、富津金谷IC入口から国道127号まで延伸するような渋滞が発生することもありましたが、4車線化後は緩和されました。



高速バス便数の増加によるアクセス性向上

○富津市に停車する高速バス便数



4車線化と合わせて整備された富津浅間山BS開業により、別荘地が多い富津市に停車する高速バス便数が増加、行先も増加！

※ 高速バスの便数：1日当たりの往路復路の合計

出典：バス会社HP(日東交通、館山日東バス、ちばシティバス、JRバス関東、京急バス、京成バス)

利用者也アクセス性向上を実感

地域の声＜利用者＞

出典：館南リゾート提供データ

都心から近いので、不動産購入を考え始めました。実際に生活してみると、4車線化により渋滞も緩和され、都内の自宅から車で1時間なので移動の大変さを感じません。より便利に、ストレスもなく別荘ライフを楽しんでいます。



沿線自治体も移住・二地域居住への取組を推進、不動産取引件数が増加

○富津市観光・定住ガイドブック



○富津市の不動産(住宅)取引件数



出典：国土交通省 土地総合情報システム

※2018：第1四半期-第4四半期

2019：第1四半期-第4四半期

※不動産取引件数：地域が住宅地、利用目的が住宅の取引件数のみ

地域の声＜沿線市町村＞

館山道の4車線化によるアクセス性の向上は、海岸線沿いの住宅開発のPRポイントのひとつになります。



地域の声＜沿線市町村＞

館山道が4車線化されたことで、移住定住の面でも効果があります。平日は都心で働き、休日は南房総で暮らす二地域居住者が増えています。



地域医療、防災への貢献

4車線化により、館山道を利用した医療圏外への救急搬送が円滑となり、**負傷者の負担軽減など搬送時の安全性が向上！**

館山道を利用した救急搬送の円滑化



台風災害時、館山道を利用し救援物資が供給されるなど、緊急輸送道路として機能することで、地域の**防災力向上に貢献！**

館山道を利用して多くの支援物資を供給



災害時の君津PAでの充電・給水の供給



地域の声<沿線市町村>

令和元年台風15号の際は、救援物資配布拠点場所である富津竹岡IC及び富津金谷ICから、**多くの物資支援が届きました。**館山道の4車線化は防災ネットワークとしての信頼性、復旧支援のスピードアップなど、本市の**防災力強化**に寄与しています。



富津市役所

令和元年台風15号による千葉県内の大規模停電・断水時にはPAなどの休憩施設において、携帯電話充電用の電源と飲料水の供給を行いました。

<提供箇所>

館山道 市原SA(上下線)、君津PA(上下線) など